

10 関ヶ原合戦東西両軍配置図

年不詳 (近世カ)
*縦 54.0 cm×横 76.0 cm

慶長5年(1600年)9月に美濃国関ヶ原において徳川家康が率いる東軍と石田三成が率いる西軍が戦った関ヶ原の戦いの布陣図です。図の中央付近の桃配山ももくばりに家康の本陣が見えるほか、図の左上には石田治部少輔三成の陣も確認することができます。関ヶ原の戦いに関しては、正確な記録が残っていないため、詳細を知ることはできませんが、家康が勝利して天下人となった重要な合戦として現代まで語り継がれています。

上岡高行氏収集文書 P08212 No.200

